

大きな災害が起きたときは…

北区災害ボランティアセンター ができます！



災害ボランティアセンターとは？

災害ボランティア活動をスムーズに進めるための拠点です。駆け付けたボランティアが被災した人たちの支えとなるよう、さまざまなサポートを行います。北区で大きな災害が起きたときは、豊島五丁目団地内「みどりと環境の情報館（エコベルデ）」に設置される予定です。

被災地の困りごとの
把握

ボランティアの
募集・受付・調整

ボランティア活動
資機材の貸出

ボランティア
活動の実施



災害ボランティア活動とは？

困っている人の手助けをしたい、役に立ちたい、という思いから駆け付けた人たちが、被災地の復旧・復興、被災された人たちへの寄り添いやお手伝いをする活動です。阪神淡路大震災や新潟中越地震、東日本大震災などさまざまな災害で、多くのボランティアが活躍しています。

☆活動例☆

- ◇避難所でのお手伝い
- ◇炊き出し
- ◇被災住民の安否確認
- ◇情報提供
- ◇屋内・屋外の片付け
- ◇話し相手
- ◇生活支援（洗濯・入浴・買い物・運転・配食サービス等）
- ◇保育や児童の世話の補助
- ◇障がい者・高齢者の支援
- など



災害時には、「困っている」「手伝ってほしい」を教えてください！

大きな災害が起こったときには、困っていること、手伝ってほしいことをセンターに知らせてください。ボランティアは自発的に無償で行う活動のため、すべてをすぐに解決できるわけではありませんが、少しでも地域の困りごとの役に立てるようにお手伝いします。

北区災害ボランティアセンターは、NPO法人東京都北区市民活動推進機構（北区NPO・ボランティアぷらざの運営者）、北区社会福祉協議会が運営します。現在、区民、行政が一緒になって、センターの運営マニュアルの作成や訓練を行い、災害時に備えて準備をしています。

詳しくは・・・

北区NPO・ボランティアぷらざ または **北区社会福祉協議会**

(TEL：03-5390-1771)

(TEL：03-3906-2352)

までお問い合わせください☆

